「宮崎女子ロードレース大会」記念
第１５回九州小学生クロスカントリーリレー宮崎大会

１　目　　的　①「宮崎女子ロードレース大会」の趣旨を継承し、教育的な配慮の下、走ることを通して九州各地の未来ある子どもたちに夢と希望を与え、児童相互の親睦、交流の中で宮崎のすばらしさを伝える。
②走ることを通して、小学生の体力の向上と心豊かなたくましい体を育成し、将来、地域社会に貢献できる児童を育成する。

２　主　　催　一般財団法人宮崎陸上競技協会

３　後　　援　宮崎県教育委員会　公益財団法人宮崎県スポーツ協会　宮崎日日新聞社
ｍｒｔ宮崎放送　ＵＭＫテレビ宮崎　宮崎ケーブルテレビ

４　開催日程　２０２４年１２月１５日（日）
・監督会議　　８：１５～
・開会式　　９：１５～
・競技　　１０：００～
友好レースの部
女子スタート　１０：００　男子スタート　１０：１５
リレーの部
女子スタート　１０：３５　男子スタート　１１：２５
・表彰式　　１２：５０～

５　会　　場　ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場及びクロスカントリーコース
（監督会議は陸上競技場会議室）

６　参加資格　九州各県に在住の小学４・５・６年生、及びそのメンバーで構成されたチーム
（団体は、クラブやスポーツ少年団等で、陸上競技その他競技種別を問わない）

７　競技種目
（１）リレーの部
①男子の部・女子の部ともに１チーム６名から１０名で編成する。
②男女別に６名揃わない場合は男女混成でもよい。その場合は、オープン参加扱いとし、男子の部での出場となる。
③同一団体から複数チームが参加する場合は、登録したチーム間での競技者変更を認める。
④当日のオーダー変更は、競技者の病気及び怪我のみ認める。その際、競技者変更を７時４５分から８時までに受付に提出すること。
（２）友好レースの部
①リレーに参加しない補欠の競技者は友好レースの部に参加できる。
②チーム（１０名）に入れなかった競技者については、参加申込時に友好レースのみの申込ができる。また、人数不足のためにやむを得ずリレーの部に参加できない団体に限り友好レースの申込ができる。

８　競技規定　①２０２４年度日本陸上競技連盟競技規則、駅伝競走規準および本大会規定による。
②伴走は一切認めない。

９　区間・距離　①リレーの部　　６区間８．６２㎞　１区１．５２㎞　２～６区１．４２㎞
②友好レースの部　１．５２㎞

10　表　　彰　①リレーの部は、上位６位までのチームを表彰する。各区間の最高タイムを区間賞として表彰する。
②友好レースの部は、各学年男女３位までを表彰する。
③前回大会から最も記録を短縮したチームを躍進賞として表彰する。

11　申　　込　①申込方法
宮崎陸上競技協会ホームページからWebエントリーシステムサイトへアクセスし申し込むこと。詳しい申込方法等は別紙を確認すること。

②申込締切　　２０２４年１１月１５日（金）

問い合わせ先 宮崎陸上競技協会　小学生担当　甲斐秀一（０９０-４９９１-９１３７）

③申込後、Web エントリーシステムでエントリーが完了していることを必ず確認すること。

12　参　加　料　　リレーの部　　５，０００円（１チームにつき）
友好レースの部　　１人　　５００円（リレーチームの補欠選手は無料）

１１月２２日（金）までに下記に振り込むこと。 宮崎太陽銀行　大工町支店　　普通　№１１７２８０８ 九州小学生クロスカントリーリレー宮崎大会実行委員会　事務局長　　田爪　隆敏

※参加料は、いかなる場合も返金しない。
※参加料は団体名または申込責任者名で振り込むこと。

13　オーダー表　①大会申込締切後、Web エントリーシステムからオーダー用紙がダウンロード可能となる。走順等を記入後、オーダー用紙をＰＤＦ化するか撮影したものを１２月１２日（木）の１９時までに申込アドレス（mousikomi@miyariku.org）へメールにて提出すること。提出後にオーダーに変更がある場合は、受付時にオーダー変更を申し出ること。（７時４５分～８時）
②監督会議においてオーダーを確定し、オーダー確定後の競技者変更及び区間の変更は、病気や不慮の事故以外は認められない。
③友好レースに参加する競技者の確認は、受付時に行う。

14　そ　の　他　①競技参加者は、事前に必ず保護者の承諾を得て、各チームにて健康管理に留意すること。
②監督会議には各団体から１名が必ず出席すること。
③参加者は各団体でスポーツ傷害保険等に加入しておくこと。競技中に発生した疾病・傷害についての応急措置は行うが、以後の責任は負わない。
④たすき及びアスリートビブス（ナンバーカード）は、主催者が用意したものを使用する。
⑤１２月１４日（土）の１４時から１５時にコースを開放するので、各チームは試走することができる。
⑥本大会は、タグによる自動計測システムを導入して実施する。リレーはたすきに、友好レースはアスリートビブス（ナンバーカード）にタグがつけられているので、競技終了後は必ずタグを返却する。
⑦大会中は主催者側にて記録用の写真撮影を行い、その一部をホームページや次回大会プログラム等に掲載するので、承諾の上、申し込むこと。
⑧荒天等でクロスカントリーコースが使用できない場合は、陸上競技場周辺に代替コースを設定して競技を行う。
⑨コースの内側からの応援を禁ずる。また、陸上競技場内での応援は禁ずる。芝生席からの応援は可能である。
⑩閉会式は行わず、入賞者を対象とした表彰式のみを実施する。